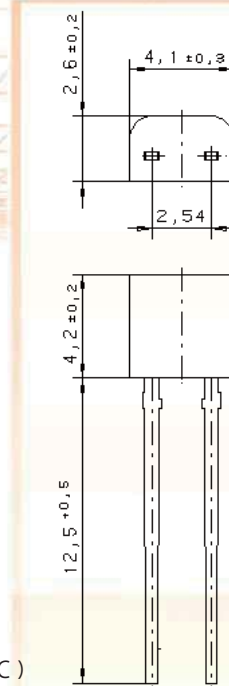


白金測温抵抗体素子

標準の T092 ハウジングタイプは、DIN EN60751 規格による統一された信号、互換性、長期安定性、さらに精密さを兼ね備えた素子となります。また自動車、屋内電気器具、そして工業設備などの大規模なアプリケーションにおけるコストパフォーマンスに優れています。

公称抵抗値 (0°C)	公差 DIN EN 60751 1996-07	公差 DIN EN 60751 2009-05	品番 パキュームパック
100 Ohm	クラス B クラス 2B	F 0.3 F 0.6	32 209 210 32 209 216
1000 Ohm	クラス B クラス 2B	F 0.3 F 0.6	32 209 220 32 209 226

規格	DIN EN 60751	
温度範囲	-50°C ~ +150°C 公差 F 0.3 (クラス B) または F 0.6 (クラス 2B) : -50°C ~ +150°C	
温度係数	TCR = 3850 ppm/K	
接続端子	スズめつき銅合金	
長期安定性	150°C で 1000 時間使用後、最大ドリフト 0.06% -55°C で 1000 時間使用後、最大ドリフト 0.04%	
自己発熱係数	Pt100 : 0.4 K/mW Pt1000 : 0.2 K/mW	
応答性	水中 (流速 0.4m/s)	$t_{0.5} = 0.7s$ $t_{0.9} = 2s$
	空气中 (流速 2m/s)	$t_{0.5} = 8s$ $t_{0.9} = 26s$
はんだ抵抗	260°C で 10 秒使用後、最大偏差 0.03%	
可燃性	UL 94-V0	
比体積抵抗	20°C : $5 \times 10^{16} \Omega\text{cm}$ 150°C : $5 \times 10^{13} \Omega\text{cm}$	
ハウジング	素材 : 架橋性樹脂 熱膨張係数 : $13 \times 10^{-6}/^\circ\text{C}$ 熱伝導率 : 0.65W/mK 吸湿 : 0.5% (P.C.T. (飽和蒸気加圧試験) : 24 時間 121°C)	
素子保管方法	最適なのはんだぬれ性を得るため、乾燥した環境下において 1 年以下	
備考	各種公差や抵抗値についてはご相談に応じます。	



※このデータシートの記載内容は、予告なく変更する場合がございます。技術データはガイドラインであり、特定の製品の特性を保証するものではありません。

お問い合わせ先:
 ヘレウス株式会社
 ヘレウス ネクセンソス部
 〒112-0012 東京都文京区大塚2-9-3 住友不動産音羽ビル5F
 Tel: (03)6902-6596 Fax: (03)6902-6599
 Mail: nexensos.japan@heraeus.com URL: www.heraeus.co.jp